
青空の下で

修羅

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

青空の下で

【Nコード】

N9481F

【作者名】

修羅

【あらすじ】

朝日中学のソフトボール部で元気に活動中の蓮や美帆達は、ある日他校と練習試合をする。蓮は美帆に友達とは違う感情を抱いているが、それがなんなのかまだ蓮も分からない……。一方美帆はそんな蓮に気づいているのか、試合の帰り道に気になる事を言う……。

第一部：狂いの始まり（前書き）

これは正常派の皆様には受け入れてもらえないかも知れません。ご了承ください。

それでも、このような人がいることを、その人も皆さんと同じように悩んでいること御解り下さい。

第一部：狂いの始まり

こんなんで良いのか？うちは女だよな・・・。

美帆も・・・女だ。

どうしてこんなに苦しまなきゃいけないのかな。どうして、どうして・・・

男に生まれれば、男に生まれてきてさえいれば

こんなに苦しまなくて済んだのに。

- 男だったらどんなに楽だったか -

カキン

蓮の振り下ろしたバットがボールに当たった。上でも下でもない、ど真ん中の綺麗なクリーンヒットだ。ボールはセンターの頭を越え誰もいない自由な場所に落ちた。

一塁、二塁、巻き起こる歓声の中、確実に踏みしめていく。三塁を踏み終え、バットを振り切った場所へと戻っていく。ホームベースまでの最後の一步を、思いっきり大股で踏むのが蓮の癖だ。

二点、二走ホームラン。ホームランほど気持のいいものはない。

「うえーい、やったじゃん」

次のバッターでもある美帆が両手をあげながら言った。

「ありがとう！」

息が切れる中、美帆の手に答えながらそれだけ言えた。

相手の攻撃、ランナーを出したものの、点を与えることなく三死。

試合終了 四対一

朝日中の勝ち。

烏山中学校との練習試合。

蓮達の朝日中学のソフトボール部は、市内でも上位の方だ。去年

の先輩達は県大会までいったが、初戦敗退という悔しい思いで引退していった。

明日はオフだから。気を付けて帰れよ。

顧問と別れると帰るということだが、帰り道ほど楽しい時はない。特に電車で帰る時は。

他のお客さんの迷惑にならないようにはするが、やっぱり子供だ。つい大きな声になってしまふ。明日香なんてまったく・・・はしゃぎ出したら止まらない。

「キャハハハハ、今こいつお、おならした！」

「だあーもう！うるさい明日香、少しは静かにしろって！」

「やめときな、無駄だよこうなったら。」

蓮の左隣に座る美帆が言った。

美帆はたった二人の二年の先輩の内の一人だ。蓮は一年生だが、小学校から知っていた美帆は先輩というより友達だ。一年の蓮より背は小さく全体的に小柄な方だ。

「ふあゝ眠い。寝てもいいすつか。」

「どうぞどうぞ。」

こんな感じで気ずくとだいたい美帆は寝てる。蓮の左肩に頭を預けて。

「・・・かわいい先輩だな、おい。」

次は朝日駅→朝日駅

「皆起きて起きて。駅着いたよ。」

この役目はもう一人の二年の先輩、香澄先輩の担当だ。いつも寝ないから・・・

よく寝た、と言いながら蓮は伸びをした。

「あー腹減った！なんか持っていないの？」

「有るわけ無いでしょ！さっき皆で食べちゃったんだから！」

「ちよつ、あれ人の顔に見えない！」

西の方の空を指差しながら美帆が言った。

「ん、おおー！」

その雲は、そこにいた蓮と美帆を残しすぐに消えてしまった。

「あーあ、消えちゃった。もうちょっとゆっくりしてれば良かったのに……. そしたらもう少し長く蓮と一緒にいられたのにな……」

「えっ……」

今なんて……. そんな疑問を残したまま、美帆と別れた。

第一部 完

第一部：狂いの始まり（後書き）

続きをお楽しみに・・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9481f/>

青空の下で

2011年1月16日03時46分発行